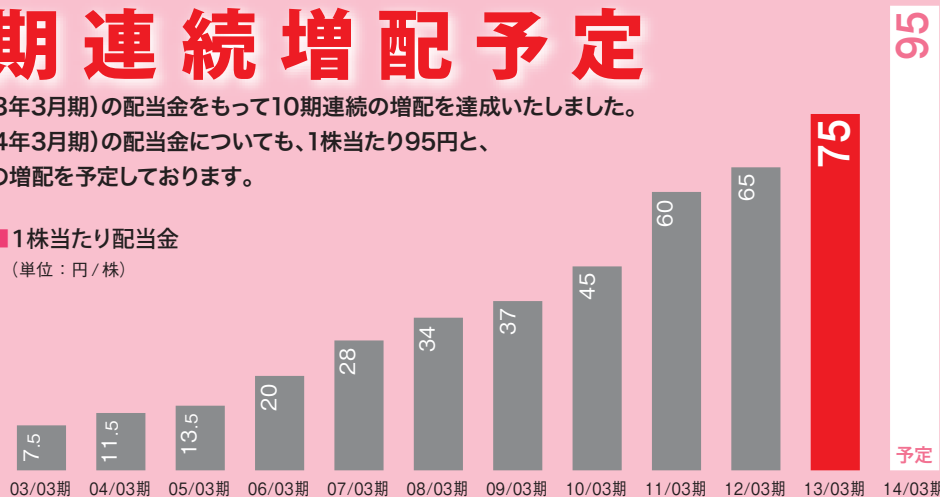


11期連続増配予定

前期(2013年3月期)の配当金をもって10期連続の増配を達成いたしました。
当期(2014年3月期)の配当金についても、1株当たり95円と、
11期連続の増配を予定しております。

■ 1株当たり配当金
(単位：円/株)



株主優待制度 リロ・ホールディング株主優待 Club Off

権利確定日：年1回、3月31日 ご利用可能期間：権利確定日後の6月上旬から翌年5月末まで

「リロ・ホールディング株主優待Club Off」は、国内外の宿泊施設を割安な会員料金でご利用いただけるのをはじめ、レジャー施設や映画・観劇・飲食店の割引など、日常生活でもお楽しみいただける会員限定のお得なサービスです。

サービス内容

国内2,000ヶ所*の宿泊施設をはじめ、アミューズメントパーク、スパなどのレジャー施設、暮らしに役立つライフサポートメニューまで、75,000件以上の優待サービスをご利用いただけます。
※2013年11月現在



会員登録をしていただいた株主の皆様に進呈するガイドブック (2013年度版)

会員スタイル

権利確定日の所有株式数により、ご利用いただける会員スタイルが異なります。

スタンダード会員
100株以上
300株未満

一般価格よりお得なクラブオフ価格でサービスをご利用いただけます。

VIP会員
300株以上

スタンダード会員よりさらにお得な価格でサービスをご利用いただけます。

長期保有特典のご案内

3年以上継続保有いただいた株主様には、クラブオフ提携施設でご利用いただける**1万円相当**の宿泊補助券を3年毎に進呈致します。

(利用可能施設、利用可能期間には制限があります。)

RELO

株式会社 リロ・ホールディング

第47期 第2四半期 事業報告書

2013年4月1日-2013年9月30日

Contents

速報	P1
トップメッセージ	P2
トピックス	P3
第47期第2四半期ハイライト	P5
事業の概況	P5
連結財務諸表	P7
グループ概要	P9



株式会社 リロ・ホールディング

〒160-0022 東京都新宿区新宿4-3-23
Tel: (03) 5312-8704

<http://www.relo.jp/>



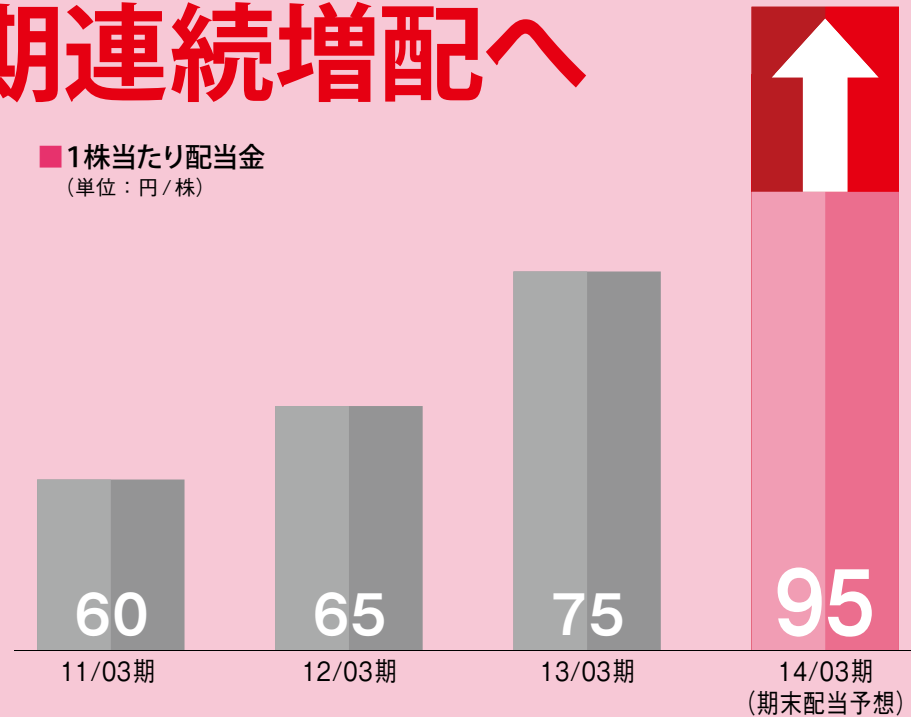
配当性向引き上げを決定、 期末配当予想を上方修正しました

★配当性向 25% ▶ **30%**

★1株当たり 80円 ▶ **95円**

11期連続増配へ

■ 1株当たり配当金
(単位：円/株)



当社は、連結当期純利益の25%前後を配当性向の目安としてまいりましたが、収益性の向上や財務基盤の安定性が高まっていることなどを踏まえて、これまで以上に株主還元を強化すべく、今期の期末配当より、配当性向の目安を30%前後とすることといたしました。

これに伴い、今期の期末配当予想を一株当たり80円から95円に引き上げることといたします。

なお、今期の配当をもって11期連続の増配を達成する予定であり、今後も、成長のための投資や財務体質の強化といった観点とのバランスを図りながら、株主の皆様への利益還元を進めてまいります。

前列右より

取締役会長
佐々田正徳

代表取締役社長
中村謙一



後列右より

取締役
小山克彦

取締役
越永堅士

専務取締役
門田 康

取締役
岩尾英志

取締役
志水康治

株主・投資家の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素より格別のご高配を賜り、心から感謝申し上げます。

当社グループは、2012年3月期を初年度とする24年間で『第二の創業』期間として位置付け、福利厚生分野の問題解決者として、世界で戦う日本企業の本業以外の業務をサポートすること、並びに、世界展開を支援することをわが社の使命に掲げております。

そして、将来的には「福利厚生分野の問題解決ならリロ」、「海外赴任・海外生活のサポートならリロ」と言われる存在になり、世界のリロケーションカンパニーとなることを志してまいります。

当第2四半期も日本企業と従業員の皆様をサポートすべく努めた結果、引き続き福利厚生代行サービスの会員数が堅調に増加した他、社宅管理のアウトソーシングサービスも期初から約12,000戸を積み上げ、管理戸数が72,000戸(2013年9月末実績)となるなど、順調に推移しました。同時に、海外赴任の業務支援数が半年間で1,500世帯(前年同期比29%増)を超えたことに加えて、北米における日本人赴任者の住宅斡旋数も前年同期

を16%上回る700件超となるなど、益々活発化する日本企業の海外展開の一翼を担っております。

このように、当第2四半期も主力事業を中心に伸張したことから、第2四半期として増収増益となると同時に、13期連続の増収と5期連続の最高益更新を達成いたしました。

これもひとえに、株主・投資家の皆様によるご支援の賜物と深く御礼申し上げます。

また、第二の創業がスタートしてから丸3年が経過したことを機に、株主の皆様に対する利益還元を一層強化すべく、今期(2014年3月期)の期末配当より配当性向を30%に引き上げることといたしました。これに伴い、今期の期末配当予想についても、一株当たり15円増額し95円として、11期連続の増配を予定しております。

今後も、成長のための投資と財務基盤とのバランスを踏まえながら、株主・投資家の皆様のご期待にお応えできるよう利益還元を進めてまいりますので、一層のご支援、ご鞭撻を賜りたく、よろしくごお願い申し上げます。

代表取締役社長

中村 謙一

新任役員のご紹介

第46回定時株主総会において選任頂いた新任役員をご紹介します。



取締役

小山克彦

本年6月、新たに取締役に就任いたしました小山克彦です。

私は、創業者が掲げていた壮大な夢と熱い思いに共感し、大学卒業後、(株)日本リロケーションセンター(現当社)に入社いたしました。

入社後は、当社グループの創業事業である転勤留守宅事業に従事し、その後福利厚生アウトソーシング事業、ニューヨークにて日本人赴任者向け

のサービスアパートメント(短期アパート)事業、株式上場(店頭登録)準備などの経験を経て、当社グループの人事戦略を担う人材開発室において人材マネジメント全般を統括し、現在に至っています。

当社グループは、株主・投資家の皆様のご支援のもと、業容を拡大し成長してまいりました。近年では、M&Aを積極的に展開していることに加えて、「世界のリロケーションカンパニー」を目指す過程で海外拠点を拡充していることなどから、外国籍の方も含め新たなパートナー(社員)が増加しております。

今後も、ビジョン実現に向けて一層パートナーが増え、人事戦略の重要性も益々高まるものと認識しております。

当社グループと共に歩んできた私は、創業当初から受け継がれ、色濃く根付いている理念や精神などを堅持し、引き続き新たなパートナーへ浸透させるべく努めてまいります。同時に、外部環境や成長と共に変革する当社グループの状況に柔軟且つ機動的に対応し、成長の根幹たる人材のポテンシャルを最大限引出し、組織力を高め、企業価値の増大に資する人材マネジメントを実践してまいりますので、今後ともご支援の程宜しくお願い申し上げます。

賃貸管理事業の全国7ブロック展開

新たに当社グループに加わった2社をご紹介します。

ベスタスグループ

1981年の設立以来、神奈川県横浜エリアにおいて、不動産賃貸管理事業と仲介事業を手掛けています。

創業以来、地域の不動産オーナーの皆様に対して、賃貸住宅経営の収益性を一層向上させるべくバックアップすると共に、入居者の皆様に対して快適な住まい環境を提供するよう努めてまいりました。これらの結果、4,145戸の管理物件を有すると同時に、管理物件の入居率は97%と高い稼働を維持しております。

今後も、引き続きオーナーの皆様のご不安を解消すべく取り組むと共に、当社グループ各社と一体となってシナジーを追求し、入居者の皆様の利便を一層高め稼働向上を図り、「不動産管理業」から「不動産サービス業」への進化に挑戦してまいります。

ベスタスグループ

(株式会社ベスタス、株式会社ベスタスコミュニティ、他2社)

設立	1981年
事業内容	不動産賃貸管理、賃貸仲介、 売買仲介、工事など
店舗	東急東横線沿線に7店舗
管理物件	4,145戸(2013/3期)
年間売上高	約20億円(2013/3期)



ナカミチグループ



ナカミチグループは、管理戸数1,677戸を有する宮城県仙台市の賃貸管理会社です。

「人みな心あり」という基本理念のもと、1986年の創業以来一貫して「安心と安全の不動産取引業」を心掛けてまいりました。

東北エリア随一の都市である仙台市は、大手企業の拠点も多く「賃貸管理事業の全国7ブロック展開」において欠かせない地域です。

約30年に渡り築き上げてきた地域の皆様との信頼関係を一層強固なものへと深化させると共に、オーナーと入居者の皆様双方がより高いメリットを得られるよう、地域に根差したサービスを展開し成長してまいります。

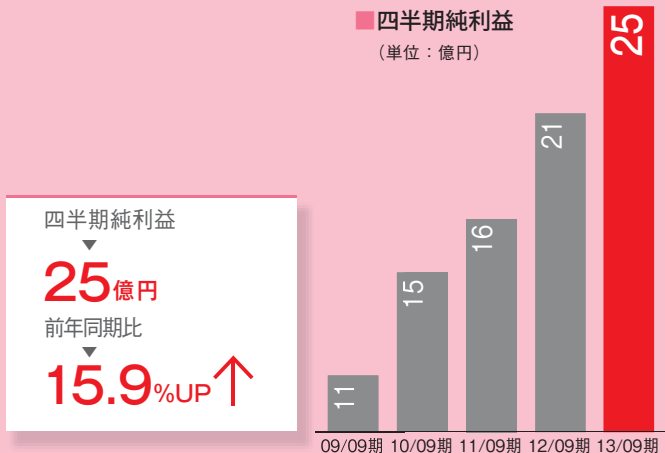
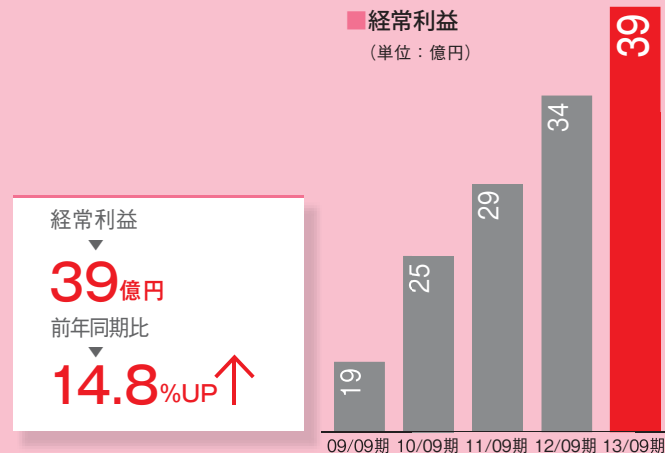
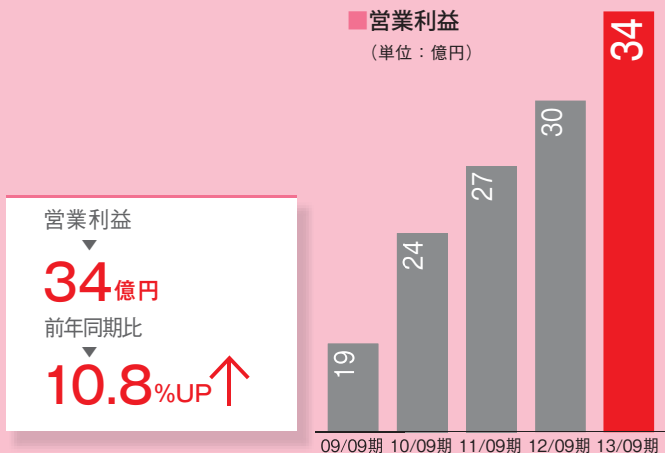
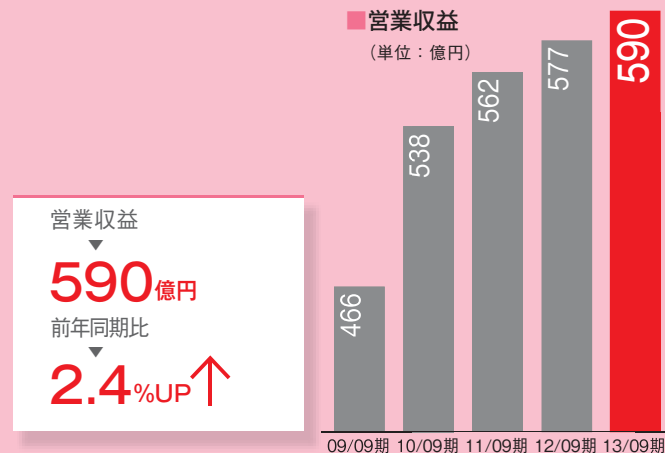
ナカミチグループ

(株式会社ナカミチ、株式会社リレーション)

設立	1986年
事業内容	不動産賃貸管理、賃貸仲介、 売買仲介、工事など
店舗	宮城県仙台市
管理物件	約1,677戸(2013年7月)
年間売上高	約2億円(2013/3期)

第47期
第2四半期
ハイライト

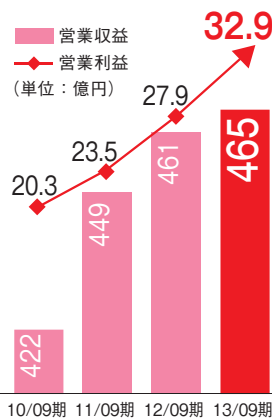
第2四半期として13期連続増収、5期連続最高益更新



事業の概況

国内事業

寮や社宅などの住宅分野および保養所や体育施設などのレジャー・ライフサポート分野双方の企業福利厚生アウトソーシングサービスで企業と従業員をトータルサポート



TOPICS

- ・福利厚生代行サービスの会員数が増加
- ・借上社宅管理事業の管理戸数が増加
- ・賃貸管理事業の管理戸数が増加

福利厚生代行サービス 会員数(前年同期末比)

30万人UP↑

借上社宅管理事業 管理戸数(前期末比)

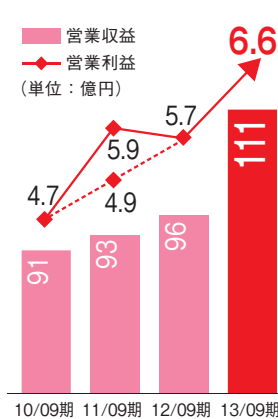
12,488戸UP↑

賃貸管理事業 管理戸数(前年同期末比)

6,131戸UP↑

海外事業

留守宅管理、海外赴任サポートに加え海外現地での住宅斡旋サービスなどを提供
海外赴任や転勤において企業と従業員をフルサポート



TOPICS

- ・留守宅管理事業の管理戸数が増加
- ・海外赴任支援世帯数が増加

留守宅管理事業 管理戸数(前年同期末比)

311戸UP↑

海外赴任サポート事業 海外赴任完了数(前年同期比)

29%UP↑

※(ご参考)点線のグラフは、11/09期における不動産売却による一過性の収益を除いた、本業による営業利益の金額を示しています。

Review of Operatons

Partners' Voice

当社グループは、「全社員経営参加」という経営方針のもと、全社員がパートナーとしてグループのビジョン実現を目指しております。

株式会社東都
蔵利洋



私は、アパートやマンションなど賃貸物件の管理業務を受託すべく、管理プランの提案など、オーナーの皆様に対する営業活動に日々勤しんでおります。

近年は、入居者のニーズが「住む」から「快適に暮らす」に変化し、入居者自身が主導権を握り賃貸物件を選択する時代になっています。このようなニーズの変化に応えるべく、物件の周辺環境や市場動向を綿密に調査すると共に、当社の豊富な管理実績とノウハウを活用し、オーナーの皆様へ最適なプランをご提案できるよう心掛けております。

今後も、管理業務を通じてオーナーの皆様への収益最大化に貢献すると同時に、入居者の皆様へ「住まう幸せ」を提供すべく邁進してまいります。

株式会社
リロケーション・
インターナショナル
谷内真紀



私は、日本人赴任者とそのご家族の皆様がスムーズに赴任できるよう、ビザの取得から海外引越の手配など、海外赴任全般をサポートする業務を担当しています。

国ごとに就労ビザの制度や法律が異なる他、発給・更新手続きなどの変更が頻繁に起きるため、現地の最新情報を入手する努力が欠かせません。また、赴任者や企業の総務・人事を担当されている皆様からは、専門家としての幅広い情報力と世界各地のネットワークが期待されていますので、拡大しているリログループの海外拠点網なども活用し、最新情報の収集に努めています。

引き続き、「海外赴任・海外生活のサポートならリロ」と言われる存在を目指して、一層のサービス拡充に取り組みまいります。

連結
財務諸表

連結貸借対照表 (単位：百万円)

	当第2四半期末 2013年9月30日現在	前第2四半期末 2012年9月30日現在	前期末 2013年3月31日現在
資産の部			
流動資産	22,130	19,693	23,068
固定資産	26,168	23,375	25,575
有形固定資産	3,881	3,531	3,526
無形固定資産	4,556	3,561	4,513
投資その他の資産	17,730	16,282	17,536
① 資産合計	48,298	43,069	48,644
負債の部			
流動負債	17,630	14,544	17,524
固定負債	6,453	7,161	7,092
② 負債合計	24,084	21,706	24,617
純資産の部			
株主資本	23,993	21,440	23,881
その他の包括利益累計額	104	△218	22
新株予約権	76	96	74
少数株主持分	39	43	48
③ 純資産合計	24,214	21,363	24,027
負債純資産合計	48,298	43,069	48,644

連結損益計算書 (単位：百万円)

	当第2四半期 累計 2013年4月1日から 2013年9月30日まで	前第2四半期 累計 2012年4月1日から 2012年9月30日まで	前期 2012年4月1日から 2013年3月31日まで
④ 営業収益	59,087	57,717	115,059
国内事業	46,517	46,162	91,686
海外事業	11,142	9,697	20,198
その他	1,426	1,858	3,174
営業費用	50,371	50,124	99,421
営業総利益	8,716	7,593	15,638
販売費及び一般管理費	5,297	4,508	9,347
営業利益	3,418	3,085	6,291
営業外収益	521	356	913
営業外費用	29	34	59
⑤ 経常利益	3,910	3,406	7,144
特別利益	—	115	148
特別損失	18	19	229
税金等調整前四半期(当期)純利益	3,892	3,502	7,063
法人税、住民税及び事業税	1,213	1,112	2,386
法人税等調整額	128	189	317
少数株主利益	2	1	2
四半期(当期)純利益	2,548	2,198	4,356

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)

	当第2四半期 累計 2013年4月1日から 2013年9月30日まで	前第2四半期 累計 2012年4月1日から 2012年9月30日まで	前期 2012年4月1日から 2013年3月31日まで
⑥ 営業活動によるキャッシュ・フロー	1,866	2,739	5,630
⑦ 投資活動によるキャッシュ・フロー	140	△ 233	△ 2,298
⑧ 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,934	△ 1,662	△ 1,535
現金及び現金同等物に係る換算差額	69	2	27
現金及び現金同等物の増減額	△ 858	845	1,823
現金及び現金同等物の期首残高	6,525	4,701	4,701
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	5,666	5,547	6,525

連結財務諸表のポイント

- 資産**
前渡金が6億60百万円増加した一方で、法人税等の支払いなどにより現金及び預金が8億39百万円減少したことなどから、総資産は、前期末に比して3億45百万円減少し、482億98百万円となりました。
- 負債**
返済により長期借入金が6億21百万円減少したことなどから、負債は、前期末に比して5億32百万円減少し、240億84百万円となりました。
- 純資産**
四半期純利益の計上等により利益剰余金が14億11百万円増加した一方で、自己株式が11億75百万円増加したことなどから、純資産は、前期末に比して1億87百万円増加し、242億14百万円となりました。この結果、自己資本比率は49.9% (前期末は49.1%) となりました。

- 営業収益**
国内事業の「福利厚生代行サービス」をはじめ、海外事業においても新規顧客の獲得が堅調に推移し、主力事業の会員数や管理戸数といったストックが堅調に増加しました。これらの結果、営業収益は590億87百万円(前年同期比2.4%増)となり、第2四半期として13期連続の増収となりました。

- 経常利益**
主力事業と共にそのストック基盤を活用して関連する事業も伸張したことなどから、経常利益は39億10百万円(前年同期比14.8%増)となり、第2四半期として最高益を5期連続で更新しました。

- 営業活動によるキャッシュ・フロー**
営業活動の結果得られた資金は、18億66百万円(前年同期比8億73百万円減)となりました。税金等調整前四半期純利益38億92百万円を計上した一方で、法人税等14億58百万円を支出したことが主な要因です。

- 投資活動によるキャッシュ・フロー**
投資活動の結果得られた資金は、1億40百万円(前年同期比3億74百万円増)となりました。有形固定資産の売却により4億11百万円の収入を得た一方で、ソフトウェアの取得に2億56百万円を支出したことが主な要因です。

- 財務活動によるキャッシュ・フロー**
財務活動の結果使用した資金は、29億34百万円(前年同期比12億71百万円増)となりました。自己株式の取得に14億40百万円、配当金の支払に11億35百万円を支出したことが主な要因です。

グループ
概要

2013年9月30日現在

会社概要

会社名	株式会社リロ・ホールディング
設立	1967年3月
所在地	〒160-0022 東京都新宿区新宿四丁目3番23号
資本金	2,667百万円
発行済株式総数	15,295,120株

役員一覧

取締役会長	佐々田 正徳
代表取締役社長	中村 謙一
専務取締役	門田 康
取締役	岩尾 英志
取締役	越永 堅士
取締役	志水 康治
取締役	小山 克彦
執行役員	七原 肇
監査役	安岡 律夫
監査役	大野木 孝之
監査役	宇田川 和也

グループ企業一覧

株式会社リロ・ホールディング

持株会社としてグループ企業の株式を保有

●国内事業

株式会社リロケーション・ジャパン

寮・社宅業務をフルサポート

株式会社リロエステート

寮・社宅の総合仲介

株式会社東都

小田急・京王沿線エリアのNo.1総合不動産サービス

株式会社ベストス

東急東横線沿線エリアの賃貸管理サービス

株式会社ベストスコミュニティ

東急東横線沿線エリアの賃貸・売買仲介

株式会社ナカミチ

仙台エリアの総合不動産サービス

株式会社リラックス・コミュニケーションズ

福利厚生・顧客優待の総合アウトソーシング

株式会社リロクリエイト

住まいの駆付けサービス

株式会社ワールドリゾートオペレーション

ホテル運営および運営代行

株式会社福利厚生倶楽部九州

(麻生グループとの合併会社)

九州地域における福利厚生アウトソーシング

株式会社福利厚生倶楽部中部

(名古屋鉄道株式会社との合併会社)

中部地域における福利厚生アウトソーシング

株式会社福利厚生倶楽部中国

(中国電力株式会社との合併会社)

中国・四国地域における福利厚生アウトソーシング

台湾利樂福利厚生股份有限公司

(中國信託商業銀行グループとの合併会社)

●マンション管理事業

日本ハウズイング株式会社

(持分法適用関連会社)

国内最大規模のマンション管理サービス

●海外事業

株式会社リロケーション・インターナショナル
赴任業務の総合アウトソーシングRelocation International (U.S.A.), INC.
北米における不動産管理Relo Redac, Inc.
北米における総合不動産サービスRelocation TransAmerica, Inc.
米国を拠点とする国際引越サービス利樓可信(上海)企業管理諮詢有限公司
上海における赴任業務支援利樓可信(北京)房地產經紀有限公司
北京における赴任者向け不動産関連サービスRelo TransEuro, Ltd.
英国を拠点とする国際引越サービスRelocation International India Private Limited
インドにおける赴任者向け住宅斡旋サービスRelocation International (Thailand) Co., Ltd.
タイにおける日本人向けサービスアパートメント運営

Relocation International JPN Services de Mexico S.A. de C.V.

メキシコにおける赴任者向け住宅斡旋サービス

●リゾート事業

株式会社リロパケーションズ
ポイント制タイムシェアプログラム

●金融・保険事業

株式会社リロ・フィナンシャル・ソリューションズ
リスクマネジメントおよび保険に関するコンサルティング

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
配当金支払基準日	毎年3月31日 その他必要があるときは、予め公告して 定めた日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵送物送付先	168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	☎ 0120-782-031
ホームページURL	http://www.smtb.jp/personal/agency/ index.html
公告掲載新聞	日本経済新聞
上場金融商品取引所	東証一部(証券コード 8876)

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】
証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。
証券会社の口座のご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

【特別口座について】
株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。